

「ちきゅう」が解き明かした 巨大地震のなぞ

参加無料

定員300名

(事前申込不要)

東北地方太平洋沖地震では、「なぜあれほどの巨大地震がおこったのか？」

このなぞへの答えを求め、地球深部探査船「ちきゅう」を使った掘削調査が行われました。震源直上の海底での地震・地殻変動観測、地震断層への深部掘削調査、さらに、掘削孔での高精度な温度観測による研究成果等について紹介します。

平成26年

3月29日(土)

13:30～15:50

(13:00 開場)

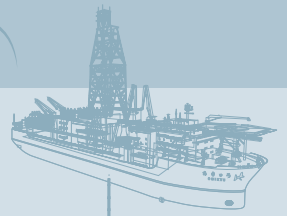
TKPガーデンシティ仙台

ホールB

仙台市青葉区中央 1-3-1

AER 21階

プログラム



13:00 開場

13:30 開会

13:40 [基調講演]

「2011年東北地震の巨大すべりを 理解するための掘削調査」

京都大学 防災研究所 地震防災研究部門

教授 **James Mori**



① 「深海底探査から分かった大変動の実態」

(独) 海洋研究開発機構 地球内部ダイナミクス領域

上席研究員 **小平 秀一**



② 「掘削同時検層から分かった海底下の断層」

(独) 海洋研究開発機構 地球内部ダイナミクス領域

チームリーダー **斎藤 実篤**



③ 「コア試料から分かった滑りのメカニズム」

筑波大学 生命環境系地球進化科学専攻

准教授 **氏家 恒太郎**



④ 「孔内温度観測から分かった断層の摩擦」

東北大学 災害科学国際研究所 災害理学研究部門

教授 **日野 亮太**



15:10 [パネルディスカッション]

「『ちきゅう』掘削で分かったこと」

ファシリテーター

東北大学 災害科学国際研究所 情報管理・社会連携部門

講師 **久利 美和**

(敬称略)



15:50 閉会

お問い合わせ： 独立行政法人海洋研究開発機構 事業推進部産学連携課

TEL: 046-867-9230

E-mail: renkei@jamstec.go.jp